

平成 3 1 年 第 1 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：平成 3 1 年 1 月 8 日（火）午前 1 0 時

場 所：教育委員会室

教育長	齊 藤 猛
教育長職務代理者	石 井 正 治
委員	古 卷 勲
委員	上 野 操
委員	松 原 秀 成

事務局	教育推進課長事務取扱	
	教育委員会事務局参事	柴 田 靖 弘
	学校配置計画課長	川 勝 賢 治
	学務課長	植 田 光 威
	指導室長兼教育研究所長	市 川 茂
	学校施設担当課長	石 塚 修
	統括指導主事	松 塚 智加子

書 記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	岡 田 隆 史
	同 主査	志 村 一 彦

<p>斉藤教育長</p>	<p>開会時刻 午前10時</p> <p>ただいまから、平成31年第1回教育委員会定例会を開催します。 本日は1名の方から傍聴の申し出がありますが、許可してよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、傍聴人の方の入室を許可します。</p> <p>〔傍聴人入室〕</p>
<p>教育長</p>	<p>日程第1、署名委員を決定します。上野委員と松原委員にお願いします。 続いて、日程第2、教育関係事務報告に参ります。 初めに、平成31年度学校給食運営業務委託新規導入校についての報告をお願いします。</p>
<p>柴田教育推進 課長事務取扱 教育委員会事 務局参事</p>	<p>平成31年度学校給食運営業務委託新規導入校につきまして、ご報告をさせていただきます。</p> <p>1枚資料をおつけいたしました。31年度の導入校は小学校3校でございます。こちらに掲げさせていただいた3校で31年度より運営業務と申しますと、栄養士の業務を調理業務とあわせて来年度委託をするというふうになります。ですので、既にこの3校につきましては、調理業務については委託が済んでいる学校でございます。その中からこの3校を来年度31年度から栄養士業務につきましてもあわせて委託をする予定でございます。参考、欄外に書かせていただきましたけれども、30年度までの導入校数といたしまして、27校、小学校21校、中学校6校の導入が済んでいるところでございまして、この3校あわせまして、30校ということになります。</p> <p>報告は以上になります。</p>
<p>教育長</p>	<p>この件に関しまして、何か質問、意見などはございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>

教 育 長	<p>他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、平成30年度東京都児童・生徒、体力・運動能力、生活・運動習慣等調査についての報告にまいります。事務局から説明をお願いします。</p>
市川指導室長 兼教育研究所 長	<p>それでは、机上に配付させていただきました資料をもとに説明をさせていただきますと思います。</p> <p>平成30年度東京都児童・生徒、体力・運動能力、生活・運動習慣等調査の結果報告でございます。この調査ですが、毎年、東京都全校で行っているものでございます。まず、表紙をごらんいただきたいと思います。調査の概要ということで調査の目的、調査時期、それから調査対象、調査概要について書かせていただいたところでございます。こちらは特に、今年度変更した部分はございませんので、説明は省略させていただきますと思います。</p> <p>恐れ入ります、それでは、1ページお願いしたいと思います。四角1番でございますが、こちらは各項目の学年ごとの平均値をあらわしているものでございます。それぞれ、身長、体重から体力合計点まで、左側にありますけれども、平成30と平成29というふうに併記しております。平成30年というふうに記したものは今年度のデータ、平成29年と示したものは昨年度のデータでございます。こちらは昨年度からどれだけ本区の子どもたちの中で記録が伸びているかというところをごらんいただきたいというところで作成した資料でございます。濃い網かけがかかっているところは昨年度と今年度を比較しまして、昨年度を今年度が上回った種目でございます。それから、薄い網かけをしているところ、こちらは昨年度と同程度の種目となります。それぞれごらんいただきますと、全体的に網がかかっている項目が多いことが見ていただけるのかなというふうに思います。全部、この男子女子、それぞれ種目ごとの項目数を数えますと、全部で204項目でございます。そのうち、昨年度を上回ったものは今年度118項目、約58%の項目が昨年度の記録を上回っております。そのほか、37項目、約18%なんです。こちらの項目が昨年度と同程度ということになります。こちらごらんいただきますと、全体的に昨年度に比べまして、さらに物価が上昇していることがご理解いただけるのかなというふうに思います。男女別においては、男子が52項目、女子が62項目、昨年度上回っております。</p> <p>小学校、中学校、校種別においては、小学校が72項目、中学校が46項目上回っているような状況でございます。</p> <p>続きまして、2ページお願いします。こちらは、今年度の結果について、東京都全体の結果と比較したものでございます。こちら、濃い網をかけたと</p>

ころが東京都全体の記録を上回っている種目でございます。薄い網かけのところは東京都と同程度の種目となっています。こちらごらんいただきますと、これは以前から見られる傾向なんです、体重、それから握力については、ほとんどの学年で東京都を上回っているような状況が続いております。そのほかの項目なんですけれども、全体的に見ていただくと、昨年度同じこのデータを示したんですけれども、昨年度については全部の200項目中、東京都を上回っている項目が昨年度は44項目でございました。今年度、この濃い網かけを数えますと、59項目にふえております。ですから、少しずつではあるんですけれども、東京都を上回る種目がふえている傾向でございます。特に学年ごとに見ていきますと、昨年度の小学校1年生、つまり今年度の小学校2年生、それから小学校1年生については、多くの項目が網がかかっていることがごらんいただけるかなというふうに思います。ですので、現在の小学校1年生、2年生については、入学当時からかなり体力面、運動能力面で都に引けをとらないような状況になってきているのかなというふうに思っております。ですから、こちらを見ますと、大きい面、さまざまな取り組みをしているんですが、それから少しずつ形になってきているのかなというところで分析しております。細かいところは、省略させていただきたいと思っております。

続きまして、3ページお願いいたします。3ページは運動に対する意識ということで、まず男子児童・生徒の状況を3つのデータでお示ししているところでございます。まず、一番の運動やスポーツをすることは好きですかについては、これは例年と同様の傾向でございました。学年が上がるにつれて、運動を好まない児童・生徒が残念ながら増加しているといったところでございます。それから、その下、一番、運動やスポーツをすることは得意ですかについても、こちらも同様でございまして、特に小学校の高学年以降になりますと、自信を持ってない児童・生徒が増加する傾向が続いております。それから、一番、体育(保健体育)の授業は楽しいと思いませんかについては、これも例年と同様でございまして、小学校に比べて中学校で残念ながら否定的な回答の割合が増えております。したがって、引き続き、授業の改善が必要というふうに分析しております。

続きまして、4ページでございます。こちらは3ページと同じデータの女子のものでございます。こちら、
、
、
比較していただきますと、男子同様、ほぼ例年どおりの傾向でございます。特に、
、
ともに男子よりも学年が上がるにつれて運動を好まない、それから運動、スポーツを不得意と感じる児童生徒が増加する傾向がかなり顕著でございます。ですから、

これは東京都全体の課題でもあるんですけれども、男子以上に女子の運動やスポーツにかかわる興味関心であるとか、自信を高めていく必要があるというふうに考えております。

続きまして、5ページをお願いします。こちらは生活習慣にかかわる項目でございます。これは全ての学年で調査をしているんですが、代表して5ページが小学校の5年生、6ページには中学校の2年生について示しております。それぞれ、まず、一番、昼食の有無のところをごらんいただきたいんですが、こちらもほぼ例年と同様の傾向がございまして、若干ではあるんですが、朝食を毎日食べる児童の割合が都の平均を若干ですが下回っている状況でございます。それから、1日の睡眠時間、でございますけれども、こちらは睡眠時間が6時間未満、一番左のデータになるんですが、6時間未満の児童の割合は若干ですが、都の平均を上回ってしまっております。それから、

一番、こちらは近年注目されている項目なんですが、1日の中で携帯、スマートフォン等使用している時間についてですけれども、こちらは一つの目安として毎日1時間以上使っている児童の割合出ましたけれども、こちらについては、男子で6.8ポイント、女子で6.6ポイント等上回っているような状況でございます。ですから、東京都全体に比べますと、長時間使用している傾向が強いというところがございます。それから、一番でございます。

1日当たりの運動・スポーツの時間でございます。こちらについては、男女ともにほぼ都と同じような結果でございます。しかしながら、左の男子と右の女子を比較しますと、女子は2時間以上運動している児童の数が男子に比べますと2割程度少ないというような状況でございます。ですから、全体的に女子の運動の機会をかなり確保していくことが重要な課題というふうに捉えております。

続きまして、6ページ、こちらが中学校2年生のものでございます。中学校2年生になりますと、朝食の有無、それから1日の睡眠時間、それから1日の中で携帯、スマートフォン等を使用する時間については、小学生に比べて長時間とか朝食を食べない率が上がるとか、非常に課題も大きくなります。全体的には例年どおりの傾向であるんですけれども、しかしながら、注目したいのは、一番の携帯電話等を1時間以上使っている生徒の割合、こちらが都の平均をかなり上回っているような状況でございますので、こちらは大きな課題かなというふうに思います。それから、一番、1日当たりの運動・スポーツの時間でございますけれども、こちらは男子については、2時間以上、だから比較的長時間運動・スポーツをする生徒については、男子は東京都を上回っているような状況でございます。その一方、女子は東京都を大きく下

	<p>回っているような状況でございます。こちらは、部活動等の関係もあるんですが、特に女子については、日常的に運動する機会の確保が重要だというふうに考えているところでございます。</p> <p>それから、7ページは、本区において体力向上にかかわる主な取り組みについて掲げさせていただいております。</p> <p>それから、その後ろ、参考資料としてこの調査のそれぞれの実施方法について紹介させていただきたいと思ひ添付させていただいたところでございます。説明は以上でございます。よろしくお願ひいたします。</p>
教 育 長	この件に関しまして、何か質問、意見などございましたらお願ひします。
石 井 委 員	ちょっと教えていただきたいことがあるんですけども、1ページで男子、女子ともになんですけども、体力合計点というものが出ているんですが、これはどういう種類の変換をして出てくる数字なんでしょうか。
指 導 室 長	ちょっと参考には載せていないんですが、それぞれ握力からソフトボール投げ、ハンドボール投げまで、これは基準となる表がございまして、例えば握力は何キログラムから何キログラムは何ポイントというような換算表がございまして。それをそれぞれ種目ごとに使いまして、一人ひとりの体力合計点が出るといった仕組みになっております。
石 井 委 員	その平均ですか。
指 導 室 長	そうですね。一人ひとりの平均でございます。
石 井 委 員	ありがとうございます。
教 育 長	ほかにありますか。
古 巻 委 員	これは東京都の基準といいますか、一つの平均になっているようですけども、この東京都自体が全国の数値から見るとどうなんでしょうか。
指 導 室 長	これは男子、女子で若干差があるんですけども、例年、ここ数年の傾向として、男子はほぼ全国並になってきています。東京都がですね。女子については、この調査が始まった当初、ほぼ、全国ワーストでした。それが、こ

	<p>うした取り組みを全ての小中学校でやることによって、東京都の女子もワーストよりも若干上がってきているような状況が見られます。ただ、まだまだ全国平均との差はあるというふうに見られていますので、ですから、そう考えますと、東京都の平均と比較するのではなくて、最終的には全国の平均であるとか、こういった調査の上位点がありますので、その上位点と比較できるようになればいいなと思います。</p>
石井委員	<p>この報告というのは、もうこれで出ていくという、そういう理解でよろしいわけですね。来年度に少しお考えいただきたいことがございまして、それは、データの見せ方なんですけれども、例えば5ページを見ていただきまして、それぞれ朝食の有無、睡眠時間、それから携帯等々使う時間、運動時間ということで見せていただいていますけれども、これを横軸というか、横に運動、縦に例えば朝食の有無というような感じで同じ区分けでいいんですけれども、運動は30分未満の子は朝食をどのくらいとっているのかというような、そんな見せ方、そして睡眠時間と運動、それから携帯を使っている時間と運動、その両方が縦軸、横軸にうまくくるような、そんな見せ方をさせていただくと、運動していると、携帯使っていると運動していないよね。運動していると、ちゃんと朝ごはん食べるよね、あるいは逆かもしれないんですけれども、朝ごはん食べないと、運動していないよねになるかもしれないんですけれども、運動ともう一つの項目を連動させて見せていただくような、そういう工夫もしていただけるといいかなと思うんです。</p>
指導室長	<p>データがどういう形で各学校から私どものところに上がっているかとか、都からどういうデータが来ているかによって、そのいわゆるクロス集計ができるかどうかというところなので、可能かどうかも含めて検討させていただきたいと思います。</p>
石井委員	<p>それって、都と特に比較する必要はなくて、江戸川区だけでもいいと思うんですよね。</p>
指導室長	<p>わかりました。データの状況に応じて検討したいと思います。</p>
松原委員	<p>ありがとうございました。やはりこの日ごろの運動能力というのは、家に帰ってそういうことはかなり厳しい状況であると思うんですけれども、やはり体育の授業が日常的には一番大切になってくると思うんですよね。江戸川</p>

	<p>区だけではないんですけれども、体育の授業楽しいですかということなんですけれども、上に行くにしたがって、どうしてもこの下がっていくという、学習意欲も同じような傾向があります。</p> <p>実は、せんだって、10月10日、小岩三中のスーパーアクティブスクールのほうに行きました。今度、授業の達人で体育の先生が顕彰を受けますけれども、素晴らしい授業で、三百人近く他校の先生方、体育の先生が中心だと思っんですけれども、お見えになっていて、室長の挨拶の中でもあったんですけれども、これをそれぞれの学校で生かしてもらいたいというお話をしたんですよ。非常にこの子どもたちが楽しく授業を受けていたんですね。創作ダンスなんですけれども、そういったことが、子どもたちの意識改革につながっていくんじゃないかなと。ですから、教育委員会としては、やはりこういった体育の授業の中で、子どもたちが楽しく授業に参加するようなこういったスーパーアクティブスクールの指定校を通じて、もっと啓発してほしいなと、ぜひ思います。今度、東葛西中学校ですよ。ぜひ、お願いしたいなと思っています。以上です。</p>
教 育 長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、いじめ電話相談（平成30年12月分）についての報告にまいります。事務局から説明をお願いします。</p>
教育研究所長	<p>それでは、平成30年度の12月分のいじめ電話相談について、ご報告をさせていただきたいと思います。資料の月別相談件数、一番上をごらんいただきたいと思います。12月については、ゼロ件、ゼロ回ということで、いじめ電話としての相談はございませんでした。以上でございます。</p>
教 育 長	<p>この件に関しまして、質問、意見などはございますでしょうか。</p>
古 巻 委 員	<p>この時期というのは、例年同じような傾向でしょうか。</p>
教育研究所長	<p>このいじめ電話相談の月ごとの傾向というのは、年によって全く違いまし</p>

教 育 長	て、必ずしも12月が毎年ゼロというわけではないようです。ですから、年によって異なります。 よろしいでしょうか。
教 育 長	〔「なし」と呼ぶ者あり〕 他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。 以上をもちまして、平成31年第1回教育委員会定例会を終了いたします。 閉会時刻 午前10時24分